

平成30年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊 第2航空団

| | |
|---------|--|
| 開催日及び場所 | 平成30年9月20日(木) 北海道防衛局4階第1・2会議室 |
| 委員 | 阿座上洋吉(経営学者) 大浦 崇志(公認会計士) 神谷奈保子(大学客員教授) 菊地 均(大学名誉教授) (50音順) |

契約実施機関が締結する契約に関する審議

航空自衛隊 第2航空団

| | |
|--------|------------------------|
| 審議対象期間 | 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 審議対象件数 | 3,515件 |

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

| 抽出件数 | 総件数 6件 | (審議概要) |
|-------------------------------|--|--|
| 一般競争契約 | 1,984件 | ・空自担当者から契約状況の説明 ・対象案件より抽出された6件の概要 について空自担当者が説明後、委員会 による審議 |
| 指名競争契約 | 0件 | |
| 随意契約 | 1,531件 | |
| 意見・質問 | 回答 | |
| ○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等 | 【指名停止状況説明】 (特になし) 【低入札状況説明】 (特になし) 【抽出案件】 ① [庁舎等建具更新その他工事] (一般競争、複数者応札) ・予定価格と比較すると低価格な契約金額となっているが理由を説明されたい。 ・予定価格の内訳を見ると、直接工事費が市場価格調査書に記載されている金額よりも高くなっているように思えるが何故か。 ・落札率が50%と低いため、そもそもその予定価格が適正だったのかと | ・予定価格の算定は市場価格方式を採用し、公共建築工事積算基準等に基づき公表されている最新の労務単価及び市場価格調査等により積算している。契約金額が低くなった理由については、官公庁工事の請負実績を確保したいという強い意思から、価格を低く抑えて入札を行ったものと考ええる。 ・直接工事費に含まれる金額は、市場価格調査を行った価格のみではなく、建設物価等の資料に掲載されている価格も含まれる。 ・入札結果については、システムを用いて分析し、検証を行っている。 |

| 意見・質問 | 回答 |
|--|--|
| <p>いう疑問が生じてしまうが、品質確保の観点からも低入札価格に対する検討は行われているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事成果としては品質等に問題はなかったのか。 <p>② [プール給湯設備更新工事] (一般競争、複数者応札)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加業者が市場価格調査の見積を提出した業者2者のみであるが、もう少し多くの業者から見積を取る等して参加者数を増やすことはできなかったのか。 ・プール給湯設備の更新というのは頻繁にある工事なのか。 ・過去に行った同種の工事の際も入札参加者は少数だったのか。 <p>③ [食器洗浄及び清掃作業等] (一般競争、複数者応札)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の入札状況を見ると28年度に落札した業者は大きく値を下げているが何故か。 ・29年度も落札率が低い、役務の質の低下はないか。 ・29年度の予定価格が過去より高い理由を説明されたい。 <p>④ [車両外注整備] (一般競争、複数者応札)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件の車両整備とは特殊なものなのか。 ・一般車両の整備で入札参加者が2者というのは少なくはないか。 ・契約相手が毎年同じ業者であるが、一般競争としての競争原理は働いているのか。 | <p>契約を実施するに当たってはその検証結果に基づき、低価格の傾向などを検討して対応している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題はなかった。 ・可能な限り多くの業者に入札参加してもらえるよう努力はしているが、見積り徴取に応じてくれた業者が2者のみであった。 ・給湯設備の工事は年1回或いは数年に1回の工事であり、頻度の高い工事ではない。 ・本件は、根室分屯基地における工事であるが、過去に行った同基地の工事の際も根室市内の業者だけに限定せず、釧路市内の入札参加資格を持っている業者に対しても広く周知し、入札参加業者を増やすよう努力はしたが、釧路から根室までの交通費等の経費が支障となるとのことで応札した業者は少数であった。 ・官の事業を落札するための企業努力であると考え。 ・新規業者に対しては事前教育を行い質の低下が起こらないよう配慮しており、質の低下はみられなかった。 ・基本的な積算方法は変わらないが、人件費、最低賃金の変動及び予定数量の変動によるものと考え。 ・一般的な車両の整備である。 ・本件は八雲分屯基地における役務であるが、八雲町内に各メーカーの車両整備を請け負える業者が少ないため毎年同じ業者が入札に参加している。 ・我々としても入札参加業者を増やして競争性を高めようと町内のディーラーや函館の業者にも周知しているが、 |

| | | 意見・質問 | 回答 |
|----------------------------------|--------|--|--|
| | | <p>・難しい現状は理解できるが、参加業者を増やすよう検討していく必要がある。</p> <p>⑤ 【委託技能訓練（車両）】 （一般競争、複数者応札） ・落札率が77%と低めだが理由を説明されたい。</p> <p>⑥ 【基地プール施設管理業務】 （一般競争、1者応札） ・落札率100%となった理由を説明されたい。</p> <p>・数量の回数はどうのように算出しているのか。</p> <p>・過去5年の入札状況を見ると、同じ業者が契約相手となっているが、何か理由があるのか。</p> | <p>なかなか参加までには至っていない状況である。</p> <p>・今後も継続的に努力し検討していく。</p> <p>・本件は各種車両運転免許を取得するための技能訓練であり、業者としては一定の生徒数を毎年継続して確保したいという意志から、企業努力を行って応札しているものとする。</p> <p>・本件の予定価格は単価による積算を行っており、単価については市場価格調査を行っている。その結果、採用した最も安価な単価が、今回落札した業者の単価であったため落札率が100%となった。</p> <p>・年間の管理業務実施日を回数としている。</p> <p>・29年度は1者応札となったが、28年度以前は当該業者以外にも入札に参加している。結果的に落札したのが同じ業者であった。</p> |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | | | |
| 2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について | | | |
| 談合疑義件数 | 0件 | (審議概要) | |
| 談合情報 | 0件 | | |
| 点検結果疑義 | 0件 | | |
| ○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等 | 意見・質問 | 回答 | |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | | | |
| 3. 再苦情処理（再説明請求回答） | | | |
| 再苦情申立件数（再説明請求件数） | 総件数 0件 | (審議概要) | |
| 一般競争契約 | 0件 | | |
| 指名競争契約 | 0件 | | |
| 随意契約 | 0件 | | |

| | 意見・質問 | 回答 |
|--------------------|-------|----|
| ○委員からの意見・質問 | | |
| ○それに対する回答等 | | |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | | |